

あんしんバックアップ ご利用規約

第1条 適用

1. 本規約は、お客様(個人または法人を問いません。)と、ソフトバンク株式会社(以下「当社」といいます。)との間で、お客様による本製品の利用にあたり締結される契約(以下「本契約」といいます。)に適用される条項であり、お客様は、本規約の各条項にご同意いただいた場合にのみ、本製品を対象端末(第2条に定めます。)にてご使用いただけます。
2. 本規約とその他の諸規定が異なる場合には、本規約の内容が優先して適用されるものとします。
3. 「パケット定額サービス」未加入のお客様はご利用状況によりパケット通信料が高額になる場合がありますので、「パケット定額サービス」への加入を推奨します。

第2条 定義

1. 「本製品」とは、対象機種(第3項に定めます。)において、以下の機能を実現する「あんしんバックアップアプリ」および付属文書一式をいいます。
 - (1) SDカードバックアップ機能
対象データ(次項に定めます。)のうち、当社が別途指定するデータをSDカード(当該対象機種に挿入されているものをいい、以下同様とします。)もしくは内部メモリ(SDカードのスロットがなく、内部メモリに対応している当該対象機種)に保存し、または当該SDカードもしくは当該内部メモリに保存された対象データを対象機種に読み込む機能
 - (2) サーババックアップ機能
対象データのうち、当社が別途指定するデータを当社のサーバに保存し、または当該当社のサーバに保存された対象データ(以下「サーバ保存データ」といいます。)を当社サーバから対象機種に読み込むサービス(以下「サーババックアップサービス」といいます。)を利用する機能
 - (3) 電話帳データ読み込み機能
当社が別途提供するサービスにより、当社のサーバにバックアップされたお客様の電話帳データを、対象機種に読み込む機能
2. 「対象データ」とは、対象機種に保存されている電話帳データ、発着信履歴データ、カレンダーデータ、ブックマークデータ、画像データ、音楽データ、動画データおよび当社またはMVNO事業者(第5項に定めます。)が提供するメールデータをいいます。
3. 「対象機種」とは、本件通信サービス(第6項に定めます。)に対応する携帯電話機のうち、当社が別途指定する携帯電話機をいいます。
4. 「対象端末」とは、対象機種のうちお客様が所有するものをいいます。
5. 「MVNO事業者」とは、当社の通信ネットワークを利用して自らの通信サービスを提供する当社が指定した通信事業者をいいます。
6. 「本件通信サービス」とは、当社またはMVNO事業者が提供する3G通信サービスまたは4G通信サービスをいいます。
7. 「本件通信サービス契約」とは、お客様が、当社またはMVNO事業者との間で締結している本件通信サービスの利用に係る契約をいいます。

第3条 契約の成立

本契約は、お客様が本製品の使用を開始し、またはお客様の占有若しくは管理下に置いた時点をもって成立し、効力を生じるものとします。

第4条 知的財産権

本製品にかかる知的財産権その他一切の権利は、当社または当社のライセンサーに帰属します。本規約等によるお客様への本製品の使用許諾は、お客様に対する何らの権利移転等を意味するものではありません。なお、本製品に一定のライセンス条件下(GPL/LGPLを含む)において、ソースコードが無償で提供され、その使用、改変、複製および頒布が許可または許諾されているプログラム(以下「オープンソース・ソフトウェア」といいます。)が含まれている場合、当該オープンソース・ソフトウェアに関しては、そのライセンス条件が適用されます。

第5条 使用目的

1. お客様は、日本国内において、SDカードバックアップ機能、サーババックアップ機能および電話帳データ読み込み機能を利用する目的のため、対象端末においてのみ本製品を本規約等に従い使用することができるものとします。
2. お客様は、本製品を個人的かつ非商業的な利用に限り使用することができるものとし、第三者に対する営利目的のために使用することはできません。
3. 本製品は、本件対象機種に係る本件通信サービス契約を、当社またはMVNO事業者と締結されているお客様に限りご利用いただくことができます。

第6条 サーバまたはSDカードバックアップサービスの制限

1. 当社は、サーババックアップサービスにおいて、お客様のサーバ保存データの保存容量を別途定めます。この容量を超えた場合、サーババックアップサービスの対象データとして当社サーバに保存することができません。
2. 対象端末にかかる本件通信契約の解約、譲渡、対象端末から非対応携帯電話への機種変更など、本件通信サービス契約の内容に変更があった場合、当該変更以前のサーバ保存データは削除されます。ただし、本件通信サービス契約の変更内容によっては、当該サーバ保存データが削除されない場合があります。
3. お客様が、対象端末へ機種変更後に電話帳データ読み込み機能により当該対象端末に電話帳を移行されたい場合、機種変更前に当社が別途提供するS!電話帳バックアップサービスへのご加入が必要になります。
4. お客様がAndroid OS6.0以降の対象端末を使用している場合、ブックマークをSDカード、内部メモリもしくは当社のサーバに保存し、またはこれらのものから対象機種に読み込むことはできません。

第7条 対象端末の利用者情報の取得等

本製品において、当社のサーバへの保存を選択した場合、対象端末に保存されている対象データが当社のサーバに送出され、当社はサーバ保存データを第9条に定める利用目的で当社のサーバに保存します。なお、当社は、当該サーバ保存データ(以下「保存済み対象データ」といいます。)を、本条乃至第9条および当社が定めるプライバシーポリシー(<http://www.softbank.jp/corp/group/sbm/privacy/policy/>)に従って取り扱います。

第8条 対象端末の利用者情報の取扱い等

当社は、サーバ保存データを、当社が別途正当に取得するお客様または携帯電話等の利用者の個人情報とは別個に取り扱います。また、当社は、サーバ保存データと当該個人情報とについて、会社内外で相互に交換、照合、その他の方法により関連付けることを一切行いません。

第9条 サーバ保存データの利用目的

1. 当社は、サーバ保存データを、以下に定める目的に従って利用いたします。なお、第2号及び第3号に定める目的で利用する場合、当該データの中身の解析は行わず、データの有無、種類、件数およびデータサイズを利用対象とします。
 - (1) お客様において必要なタイミングで、サーババックアップサービスをお客様提供するため
 - (2) お客様からの問い合わせへの応答等のカスタマーサポートのため
 - (3) 利便性の向上、品質改善および有益なサービスの提供を目的として、個人が識別できない状態での利用状況の分析、効果測定、その他各種マーケティング調査および分析を行うため
2. 当社は、前項に定める以外の目的でサーバ保存データを利用する場合には、その都度、その利用目的を明らかにした上で、お客様から事前の同意をいただきます。

第10条 サーバ保存データの削除

当社は、以下のいずれかの事由に該当した場合、サーバ保存データの全部または一部を削除することがあります。

- (1) お客様が本契約の各条項に違反した場合
- (2) 理由のいかんを問わず、本契約が終了した場合
- (3) 当社が、当社サーバのメンテナンスにおいて必要と判断した場合
- (4) お客様が5年間一度もサーババックアップサービスを利用しなかった場合

第11条 契約の終了

1. 当社は、お客様に事前に通知することまたはお客様の同意を得ることなく、本契約を変更または終了させることができます。この場合、当社は本契約の変更または終了の旨を、当社ホームページに掲載し、またはその他これと同等の方法により、お客様に対し周知するものとし、当該いずれかの方法による周知の開始のときをもって本規約等が変更されまたは終了するものとしします。
2. 当社は、お客様に事前に通知することまたはお客様の同意を得ることなく、本契約を変更または終了させることができます。この場合、当社は、本契約の変更または終了の旨を、当社ホームページに掲載し、またはこれと同等の方法によってお客様に周知するものとし、当該いずれかの方法による周知の開始のときをもって本契約が変更されまたは終了するものとしします。
3. お客様が、本契約の条項のいずれかに違反した場合、当社はお客様に事前に通知することなく本契約を解除することで、本契約を終了させることができるものとしします。
4. 理由のいかんを問わず本契約が終了した場合には、お客様はいかなる理由においても本製品を使用することはできません。お客様は、本製品の使用を直ちに中止するとともに、対象端末上およびお客様の占有または管理下にある全ての本製品を速やかに破棄および消去等を行うものとしします。
5. 第7条、前項および第12条乃至第15条の規定は、本契約終了後も有効に存続するものとしします。

第12条 順守事項

- お客様は、以下の各号に定める不適切な行為を行ってはならないものとします。
 - 本規約等に規定された目的以外に本製品を使用する行為
 - 本製品の一部のみをインストールまたは使用する行為
 - 本製品の全部または一部を複製、複写する行為
 - 本製品の全部または一部を、有償、無償を問わず第三者に販売、頒布、公衆送信、貸与、譲渡、使用許諾、その他の処分をする行為
 - 本製品の全部または一部を利用して派生物を生成する行為
 - 本製品の全部または一部を改変し、またはリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブル、その他解析・分析行為
 - 本製品または接続している当社サーバもしくはネットワークを不正に妨害し、または混乱させる行為
 - コンピュータウイルス、スパムメールその他の送信など、当社による本サービスの提供を妨害し、またはその支障となる行為
 - 本契約上の地位を第三者に移転する行為
- お客様は、本製品の使用にあたり、著作権等およびその他第三者の権利を侵害しないものとし、お客様による本製品の使用により第三者との間で当該第三者の権利を侵害したまたは侵害するおそれがあるとして紛争等が生じた場合は、お客様ご自身の責任と負担においてこれを解決するものとします。

第13条 免責

- 当社またはMVNO事業者(本条においては当社のライセンサーを含みます。)は、故意又は重過失がある場合を除いて、本製品の瑕疵に起因してお客様が被った直接的損害、特別損害、間接的損害(通信機器やソフトウェア等の破損を含みます。)、付随的損害、拡大損害、懲罰的損害その他一切の損害について一切責任を負いません。また、第三者が被った損害についても一切責任を負わないものとします。
- 当社またはMVNO事業者は、本製品が第三者の知的財産権およびその他の権利を侵害していないことを保証せず、故意又は重過失がある場合を除いて、お客様その他の第三者が本製品に関連して直接的または間接的に被ったいかなる損害についても責任を負わないものとします。
- 当社およびMVNO事業者は、携帯電話機の譲渡・転売を起因とするご利用者間のトラブルにより生じた損害等について一切の責任を負わないものとします。
- 本製品およびこれに関連する商標は、「現状のまま」の状態を提供されるものであり、当社およびMVNO事業者は、明示的、黙示的であることを問わず、動作、バグその他の瑕疵、性能、品質、商品性、特定目的への適合性その他の利用可能性を含め、一切保証しないものとします。

第14条 違反行為および違法行為

お客様が、本規約に反した行為または違法な行為を行ったことによって当社またはMVNO事業者が損害を受けた場合、当社またはMVNO事業者はお客様に対してただちに当該行為の中止および損害賠償請求ができるものとします。

第15条 準拠法・裁判管轄

- 本規約等に関する準拠法は日本法に従うものとし、お客様は準拠法の定めにも同意するものとします。
- 本製品または本規約等に関連してお客様と当社またはMVNO事業者の間で訴訟の必要が生じた場合は、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

- SoftBankおよびソフトバンクの名称、ロゴは日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。

以上

制定日 2013年8月12日

改訂日 2015年11月30日